

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026 年 第 9 週（2 月 23 日～3 月 1 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1 人 類型 無症状病原体保有者 血清型 O157
四類感染症 レジオネラ症	1 人 病型 肺炎型
五類感染症 急性脳炎	3 人 病原体 インフルエンザウイルス B 型 1 人、 不明 2 人
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人 血清群 A 群
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 人
侵襲性肺炎球菌感染症	4 人
梅毒	7 人 病型 早期顕症 I 期 2 人、 早期顕症 II 期 2 人、 無症状病原体保有者 3 人
百日咳	4 人 年齢階級 10 歳代 1 人、30 歳代 2 人、 60 歳代 1 人
麻しん	1 人* 病型 修飾麻しん（検査診断例） ※ 2026 年累計：6 件

〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ（50.68→30.21：図 1-1～3）の定点当たり報告数は、2 週連続で大きく減少したものの、依然として多い状況にある。年齢階級別では、14 歳以下の報告が全体の約 72%であった。基幹定点におけるインフルエンザ（入院）の報告数は 10 人（前週 18 人）であった。新型コロナウイルス感染症（2.38→1.63：図 2）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 26 人（前週 40 人）であり、年齢階級別では、70 歳以上の報告が全体の約 85%であった。感染性胃腸炎（9.48*→7.19：図 3）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したものの、依然としてやや多い状況にある。急性呼吸器感染症（124.35→89.33：図 4）の定点当たり報告数は、前週と比較して大きく減少した。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 2 人、流行性角結膜炎 8 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 6 人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）1 人の報告があった。

* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JIHS）感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info/jihs.go.jp/>）で御覧になれます。
麻しんについては、JIHS の麻しん発生動向調査（URL：<https://id-info/jihs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/index.html>）で御覧になれます。

<インフルエンザ流行情報>

図 1-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

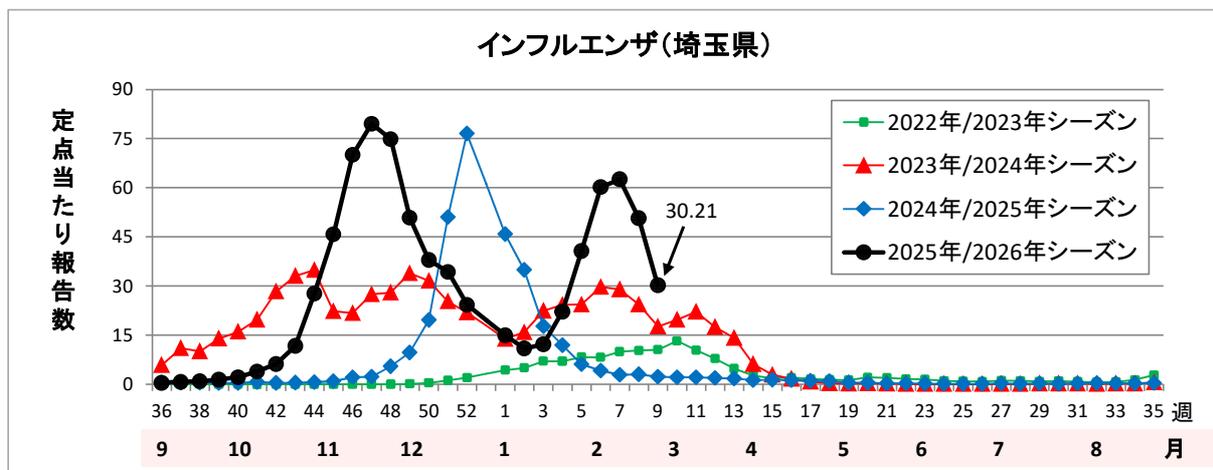


図 1-2 インフルエンザ(入院)の年齢階級別報告数

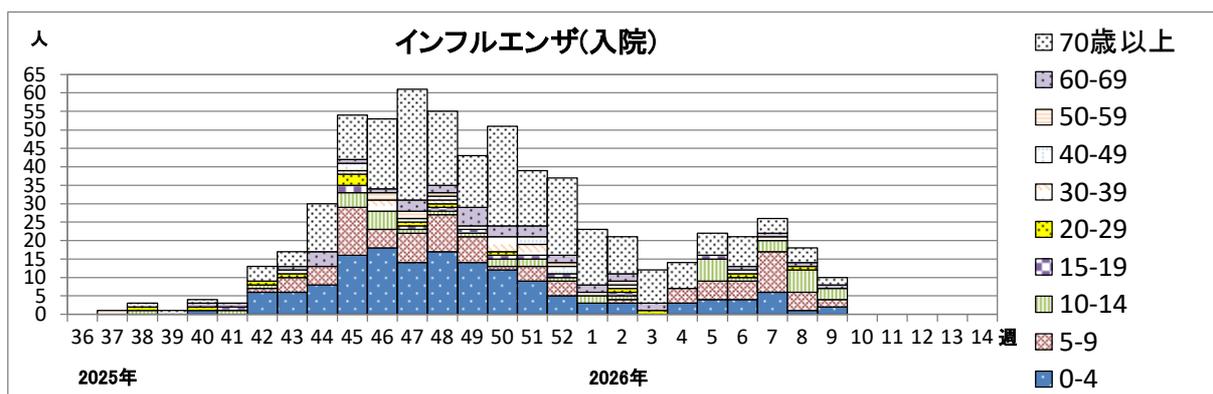
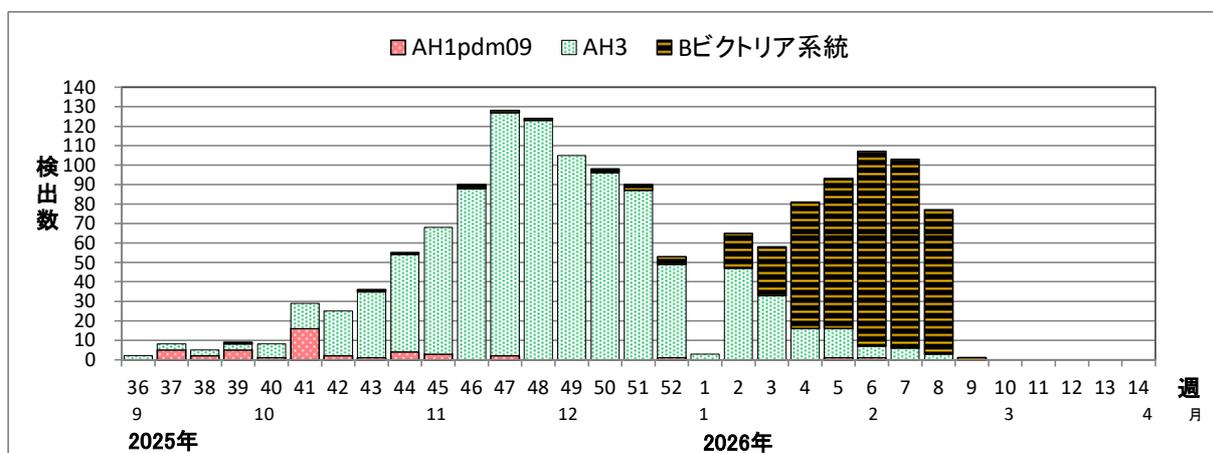


図 1-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2026年第6週から第8週に採取された急性呼吸器感染症検体のうち、インフルエンザが検出され型別できた287検体は、Bビクトリア系統が271件(94.4%)、AH3型が15件(5.2%)、AH1pdm09型が1件(0.3%)でした。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

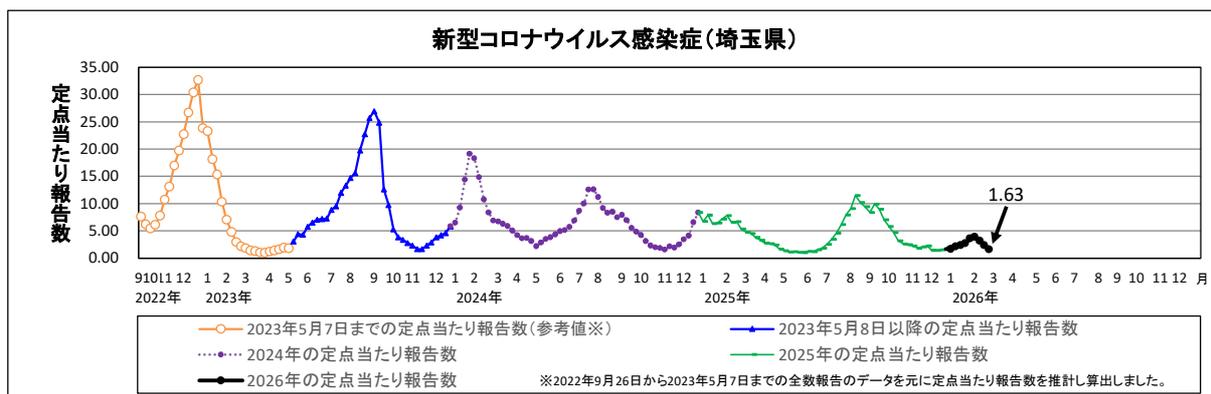


図3 感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移

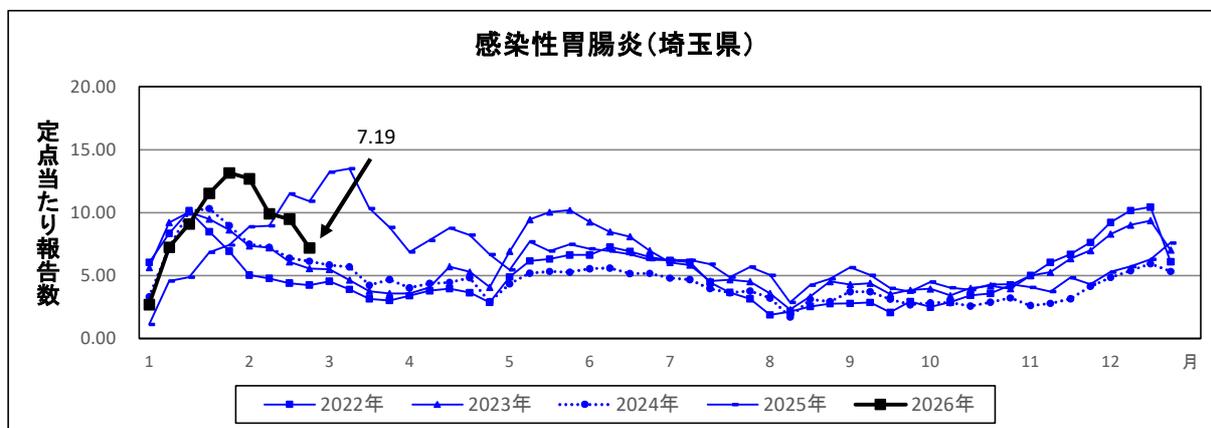
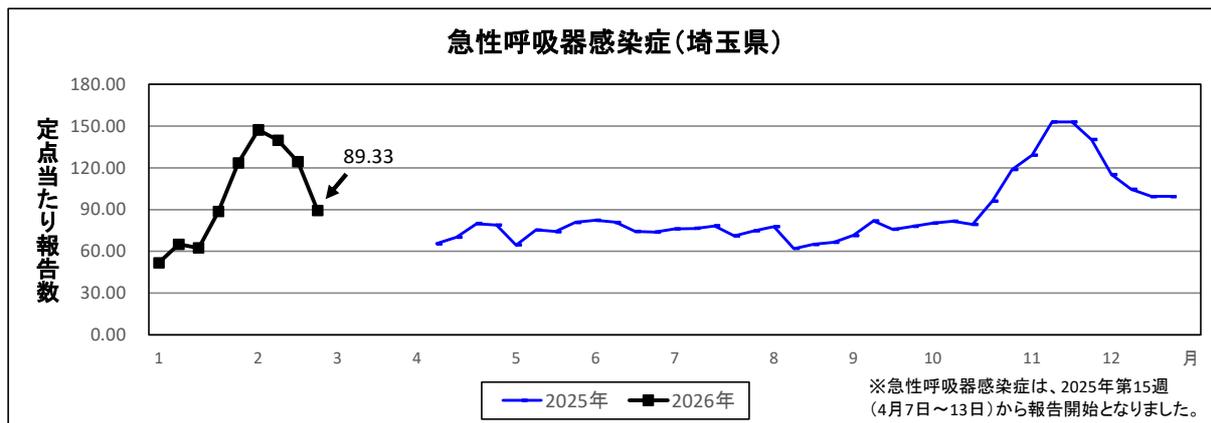


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第9週)

(2026年3月3日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2025年 累計		今週 届出	累 計	2025年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			4
細菌性赤痢			5	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症	1	22	181				
四類感染症							
E型肝炎		18	41	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			9	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムボックス				日本脳炎			
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病			1	Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサヌル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症	1	16	105
つつが虫病			4	レプトスピラ症			2
デング熱			5	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢		4	16	侵襲性肺炎球菌感染症	4	22	154
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	12	水痘(入院例に限る)		2	29
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		9	67	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	5	梅毒	7	74	524
急性脳炎	3	13	71	播種性クリプトコックス症		1	4
クリプトスポリジウム症			1	破傷風		1	7
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	11	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	14	68	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	3
後天性免疫不全症候群		3	31	百日咳	4	114	4904
ジアルジア症				風しん			
侵襲性インフルエンザ [※] 菌感染症	2	4	23	麻しん	1	6	13
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	5	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1	

累計は診断週で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2026年第9週

2月23日~3月1日)

保健所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症																				
全 県	報告数 5,286	286	15,544	32	16	205	784	29	5	4	21	-	4	2	8	-	1	6	-	1	10	26	
	30.21	1.63	89.33	0.29	0.15	1.88	7.19	0.27	0.05	0.04	0.19	-	0.04	0.05	0.19	-	0.08	0.50	-	0.08	0.83	2.17	
朝 霞	報告数 706	58	1,603	3	-	20	55	3	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2	2	
	44.13	3.63	100.19	0.30	-	2.00	5.50	0.30	-	-	0.20	-	-	-	0.20	-	-	1.00	-	-	2.00	2.00	
鴻 巣	報告数 523	31	2,218	-	1	42	129	1	-	-	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
	43.58	2.58	184.83	-	0.14	6.00	18.43	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報告数 153	5	472	2	-	1	65	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	38.25	1.25	118.00	0.67	-	0.33	21.67	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
秩 父	報告数 35	7	119	3	1	3	7	-	-	-	-	-	1	*	*	-	-	-	-	-	-	-	
	8.75	1.75	29.75	1.00	0.33	1.00	2.33	-	-	-	-	-	0.33	*	*	-	-	-	-	-	-	-	
本 庄	報告数 107	7	260	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	26.75	1.75	65.00	-	-	0.33	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊 谷	報告数 229	20	734	5	-	5	61	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	
	25.44	2.22	81.56	1.00	-	1.00	12.20	-	0.40	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	11.00	
加 須	報告数 137	8	249	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	
	27.40	1.60	49.80	-	-	0.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	2.00	-	-	1.00	-	-	-	-	
春 日 部	報告数 257	16	1,011	3	4	18	34	-	-	-	1	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
	42.83	2.67	168.50	1.00	1.33	6.00	11.33	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報告数 468	22	1,029	2	-	12	29	1	-	-	2	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
	52.00	2.44	114.33	0.40	-	2.40	5.80	0.20	-	-	0.40	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報告数 140	4	378	-	-	1	42	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	10	
	35.00	1.00	94.50	-	-	0.33	14.00	0.33	-	-	-	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	10.00	
草 加	報告数 245	7	672	3	3	7	53	2	1	-	3	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
	22.27	0.64	61.09	0.43	0.43	1.00	7.57	0.29	0.14	-	0.43	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報告数 488	30	1,115	1	1	11	24	3	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	-	1	1	1	
	37.54	2.31	85.77	0.11	0.11	1.22	2.67	0.33	-	-	-	-	-	0.40	0.20	-	-	1.00	-	1.00	1.00	1.00	
南 部	報告数 105	6	128	-	-	1	6	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	26.25	1.50	42.67	-	-	0.50	3.00	2.00	0.50	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川 越 市	報告数 282	10	954	-	1	6	20	3	-	-	-	-	-	-	1	-	*	*	*	*	*	*	
	31.33	1.11	106.00	-	0.20	1.20	4.00	0.60	-	-	-	-	-	-	0.50	-	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報告数 84	5	660	1	-	4	13	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	
	10.50	0.63	82.50	0.20	-	0.80	2.60	-	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	2.00	-	
川 口 市	報告数 425	20	1,032	2	2	14	53	2	1	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	
	30.36	1.43	73.71	0.25	0.25	1.75	6.63	0.25	0.13	-	0.25	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	1.00	-	
さいたま市	報告数 902	30	2,910	7	3	58	192	9	-	2	7	-	1	-	1	-	1	2	-	-	3	1	
	20.98	0.70	67.67	0.25	0.11	2.07	6.86	0.32	-	0.07	0.25	-	0.04	-	0.11	-	1.00	2.00	-	-	3.00	1.00	

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

3月 3日 14:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																				年齢別		(2026年第9週		2月23日～3月1日)											
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～															
インフルエンザ #1	5,286	16	34	145	194	222	374	377	449	375	353	298	976	327	257	369	325	107	56	20	12															
新型コロナウイルス感染症	286	2	4	8	6	2	4	3	3	9	6	8	20	9	29	35	31	41	25	24	17															
	合計	0歳	1-4	/					5-9	/					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～													
急性呼吸器感染症	15,544	573	4,350	/					4,322	/					2,010	735	741	879	744	489	286	240	175													
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～																					
RSウイルス感染症	32	5	8	10	5	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-																					
咽頭結膜熱	16	-	2	3	4	1	-	1	1	-	1	1	2	-	-																					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	205	-	-	4	11	14	18	19	28	16	30	15	36	2	12																					
感染性胃腸炎	784	7	29	76	80	68	57	82	61	50	44	32	120	13	65																					
水痘	29	-	-	1	1	1	-	-	1	5	3	4	13	-	-																					
手足口病	5	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-																					
伝染性紅斑	4	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-																					
突発性発しん	21	-	4	12	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-																					
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																					
流行性耳下腺炎	4	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	-																					
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～																
急性出血性結膜炎	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																
流行性角結膜炎	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	3	-	1	-																
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～																			
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1																			
マイコプラズマ肺炎	6	-	1	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
インフルエンザ(入院)	10	-	2	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2																			
新型コロナウイルス感染症(入院)	26	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	22																			

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第7週 (2月9日～2月15日)

令和8年3月4日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,806):インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(64.43)、埼玉県(62.60)、鹿児島県(62.12)である。...

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,307):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は山梨県(1.38)、山口県(1.23)、大阪府(1.04)である。...

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位2位は青森県(1.00)、群馬県(1.00)、福井県(1.00)、栃木県(0.86)、京都府(0.86)である。...

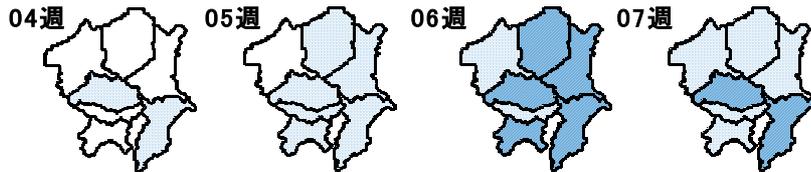
Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第7週(2月9日～2月15日):通巻第28巻 第7号より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、埼玉県(62.60)、千葉県(54.89)からの報告が多い。

インフルエンザ

- 50.00 以上
20.00 ~ 50.00
20.00 未満



2026年 07週

Table with columns for disease types (e.g., インフルエンザ #1, 新型コロナウイルス感染症) and regions (全国, 関東地域, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県). It lists report counts and per capita rates.

#1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く (-0.00)

感染症発生動向調査
2026年

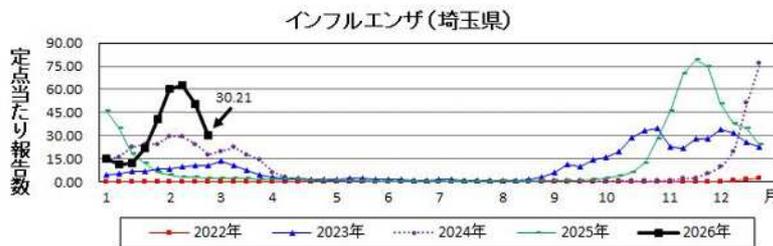
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)

感染症の流行状況 2026年 第9週

2026年第9週（2月23日～3月1日）の要点

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、2週連続で大きく減少したものの、依然として多い状況にあります。

感染予防のため、[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★★★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	↓	—	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
急性呼吸器感染症	↓	—	突発性発しん	→	★
RSウイルス感染症	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	↓	★★	流行性角結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい) *4.2025年第14週から定点医療機関の指定数に変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。

